

きらり

今回ご紹介するのは、平成28年に21歳で起業し、今年で5年目を迎える(株)細野ファームの“細野晃大さん”です。自然豊かで清流に囲まれ透明な高軒高のガラス温室・巨大なトマト農園で「美味しい一杯・常に旬」なトマトを皆様の食卓に、お届けします。

★キャッチフレーズ

「トマトで、少しの贅沢を」

★プロフィール

1995年3月10日生まれ。 25歳
直売所：池田町粕ヶ原

趣味：釣り 性格：前向き

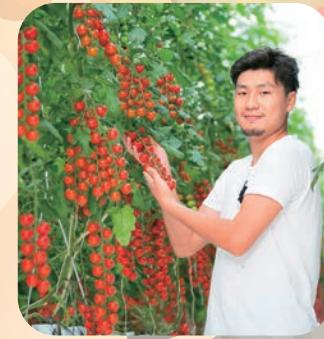
好きな言葉：明日死ぬかのように生きろ、永遠に生きるかのように学べ。

★農業（起業）を始めた動機

大学時代に自分の本当にやりたい事を考えて、昔から好きだった自然と関わる仕事がしたいと思い、大学を中退し、農業の世界へ。農家のもとで働いているうちに農業・業界の現実を知る。21歳の時に細野ファームを設立。

★(株)細野ファームの“経営理念”

「農業を通して、“笑顔・好奇心・驚き”を提供し続ける」



トマト栽培をする細野晃大さん



ガラス温室の巨大なトマト農園

★(株)細野ファーム“3つのこだわり”

①種のこだわり：様々な種類のトマトから種を厳選し、選りすぐりのトマトを栽培。

②技術のこだわり：コンピューターによる環境制御システムを導入し、ハウス内の光合成しやすい温度・湿度を再現し、二酸化炭素濃度等をコントロール。

③収穫のこだわり：専門スタッフによる厳しい目で収穫時期を見極め、糖分・養分がしっかりと実際にまわった熟れたトマトを収穫。

★これからの目標・今後の思い

トマトは手軽に食べられ、様々な料理にも取り入れやすい野菜。

そんな毎日食べられるトマトだからこそ、“少しの贅沢を…”をキャッチフレーズに、食べると心が温かくなるような、“ポンッ”と気持ちが弾む様な美味しいトマトを愛情込めて育て、自分の経験を通して



- ①食べる喜びを伝える。
- ②農業を通しての地域への貢献。
- ③持続的な農業の為の働き易い職場づくり。

★商品紹介



スピカ

トマリー

スピカ：とにかく甘いプライム型フルーツ型トマト。

トマリー：皮が薄く・水分が多く・トマトの甘みと酸味がはじけて、口の中に広がります。

W—I—TH「ロナ」の状況下にも、待ちのそんじた秋を迎える事が出来ました。新年より日に見えない「ロナ」に全世界が翻弄され、第一波、二・三波と猛威をふるつて居ますが、マスク、手洗い、二密回避以外に打つ手無く、ワクチン、治療薬の出現が強く待ちのぞまれる今日“若し「ロナ」ウイルスなかりせば、秋の心はのじけからまし”と在原業平調が口に出る今の心境です。

当然のじとく、町政の予算編成、執行等、「ロナ」対応を優先して取り組んでいます。暫くは変更、飛び入り案件等々有ります。全員総意のもと一丸となつて難局をのり切る覚悟です。よのこべり理解とご協力ををお願い致します。

議会広報編集委員会
高崎正之

編集後記



環境に優しい植物油インキを使用しています。